

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとの協働プログラム

夢の課外授業 in 東北 by ファミリーマート夢の掛け橋募金

～東北の被災地域の小学生に「夢」をテーマとした授業を開催～

FamilyMart


Save the Children
JAPAN


二十一世紀倶楽部
THE TWENTY FIRST CENTURY CLUB

【開催日】 2016年7月6日（水）
【開催校】 宮城県仙台市立東仙台小学校

ファミリーマートは、2006年から公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンを店頭募金を通じて支援しています。今回、国内での初の協働事業として、店頭募金「ファミリーマート夢の掛け橋募金」の一部を活用して、被災地の次世代育成・支援プログラムを実施しました。

東日本大震災の記憶が残る子どもたちに「夢」を持つことの大切さを、“心”と“体”の両面から学んで欲しいとの思いから、二十一世紀倶楽部（※1）と共催で「夢の課外授業」を東仙台小学校で開催いたしました。

※1「二十一世紀倶楽部」は、21世紀の人材創りを目的にスポーツ・経済界等の著名人が創設し、2000年から全国で「夢の課外授業」を開催しています。

【関連ページ】 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン（外部リンク） <http://www.savechildren.or.jp/>



「夢の課外授業 in 東北 by ファミリーマート夢の掛け橋募金」プログラム概要

(1) 開会の挨拶

東仙台小学校の梅原校長先生に続き、(株)ファミリーマート 東北第1ディストリクト 宮町営業所から大日方（おびなた）所長、(公社)セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン国内事業部の小出部長が開会の挨拶を行いました。



今日の授業は、色々な人に支えられて実現しました。夢を叶えた先生とふれあい、楽しんで学びましょう。
【梅原校長先生】



ファミリーマートは、未来を担う皆さんを応援しています。今日はたくさん体を動かして、楽しんで下さい。
【大日方所長】



これから大人になる皆さんが、自分の「夢」を掴むためのヒントを、先生から学んで欲しいと思います。
【小出部長】

(2) いよいよ、今日の先生が登場！

期待に胸を膨らませていた全校児童が、元気よく大きな声で先生の名前を呼んでの登場です。体育館に割れんばかりの拍手と歓声で出迎えられ、先生も驚きながらも嬉しそうに自己紹介をしました。



水内 猛先生 (元プロサッカー選手)
1992年から浦和レッドダイヤモンズに入団し、Jリーグでは明るいキャラクターからファンを虜にした。後に、ブランメル仙台（現ベガルタ仙台）に移籍し、1997年で現役引退。現在はスポーツキャスターなどで活躍中。



高橋みゆき先生 (元バレーボール日本代表)
1999年第6回Vリーグでリーグ優勝・新人賞を獲得し、2002～3年には最高殊勲選手賞を受賞。2002年に日本代表に選出され、2004年のアテネ、2008年の北京と2度オリンピックに出場。現在はTV・ラジオ出演や、バレーボール教室の指導者としても活躍中。

(3) 授業の開始！まずは体を動かそう！

あいにくの雨天のため、全校児童約450人が体育館に集合しての授業となりましたが、上級生と下級生がお行儀良く交代で、お二人の先生からボールを使ったトレーニングの指導を受けました。



水内先生の授業：「先生がボールを手放したらダッシュ、手に持ったらストップ！」 クラスの仲間で手をつなぎながら、夢中になって走りました。



高橋先生の授業：「ボールを列の後ろまで手渡したら、みんなで前方にダッシュして、また列になって座ろう！」 どのクラスが一番速いかな？

(4) 次の授業は、「夢」をテーマにお話をしよう！

水内先生からは、「プロサッカー選手になるためには、続けること。辞めたら、それでお願いします。辛いことがあっても、好きな事を楽しむことが大切。」とのアドバイスがありました。次の夢は、東京オリンピックの聖火ランナーだそうです。

高橋先生からは、「小学生からオリンピック選手になる夢があったから、練習は辛いことをしないと上手になれないと思いつけられたし、辞めたいと思ったことは一度も無い。」と、夢を持つことの大切さを教えてくれました。



質問コーナー



Q. (Jリーグ時代のゴール映像を見て) どうして水内先生は、ゴールを決めるたびに、派手なポーズを見せてたの？

A. Jリーグが始まったばかりで、最初は誰も僕（水内先生）の名前を知らなかった。でも、そんな時だからこそ、僕の名前を一日でも早く多くの人に覚えてもらいたくて、いつも目立つポーズをしてました。



諏加さんの司会進行で、先生がどのように「夢」を見つけ、叶えたのかをお話いただきました。児童からの相次ぐ質問に、先生方もたじたじでした。

(5) 感謝を込めて大合唱！

閉会時には、全校児童が感謝を込めて「思いやりの歌」を合唱してくれました。 6年生と楽しい給食の時間を一緒に過ごした水内先生。



(6) 番外編：給食をいっしょに！

Voice



東仙台小学校の児童に「将来に希望を持って、強く生きて欲しい」という願いから、今回「夢の課外授業in東北」を開催していただきました。全校児童が元気に楽しみながら、「夢」を考える良い機会となったと感謝しています。これからも、ファミリーマートの次世代育成支援の活動に期待したいと思います。

ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。